

ひだまり

令和5年7月21日発行

いよいよ夏休みですね

とにかくこの猛暑続きの天候ですので、熱中症には気をつけて健康で有意義なお休みを過ごしてください。部活に燃える人、勉強に力を入れる人、バイトに精出す人、ゆっくり過ごしたい人、それぞれの休暇の過ごし方があると思います。

皆さんにとって楽しい夏休みになるよう願うばかりですが、もしかしたら予期せぬトラブルにあったり、交友関係で悩んでしまったり、気分が落ち込んでしまうときがあるかもしれません。そんなときに利用してもらいたいサイトや相談ダイヤルを紹介します。

Web サイト

★『あなたはひとりじゃない』（内閣官房）<http://notalone-cas.go.jp/terms/>

このサイト名で検索し、「18歳以下のみなさんへ」を選んでください。

今のあなたのお悩みに沿って相談窓口をチャットポッドで案内してくれます。



あなたはひとりじゃない 内閣官房福祉・独立対策担当室
www.notalone-cas.go.jp

LINE

★『かながわ子ども・若者総合相談』神奈川県福祉子どもみらい局

火、木、土曜日 14時～21時（祝休日、年末年始、除く）

★『中高生 SNS 相談@かながわ』

月、水、金曜日 18時～21時（但し8月21日～9月2日の期間は毎日実施）

また9月に相談室でお待ちしています。

相談ダイヤル

★『24時間こども SOS ダイヤル』神奈川県立総合教育センター

Tel.0120-0-78310 または 0466-81-8111



SSW 田中京子

見方を変えれば



スクールメンター 馬淵良顕

本校の正門向かいにある大きな看板の横に、青紫色の端正な花が咲いています。この花は何だろう、と思い調べてみました。本来ならば葉は細長く、葉脈は平行脈ではない、高さは50cm位、花弁は5裂し、夕方には花が落ちるので一日花、といった特徴を元に図鑑で調べていくのですが、今回は花を撮影し画像検索すると直ちに、「ヤナギバルイラソウ」と表示されました。確かに柳のように細い葉ですが、ルイラとは何だ？（どうやら属名のラテン語読みであるリュエリア〔人名に由来〕が変化したものらしい。）

AIのおかげで名前が簡単に分かりましたが、もちろんこれでは種の正確な判定とはなりません。ましてや花が咲いていなければどうにもなりません。

「図鑑を見ても名前がわからないのはなぜか（ベレ出版）」という本には、「特徴を正しく捉える目」を持つことの必要性が繰り返し述べられています。知らなければ全く見過ごしてしまうような、些細な相違に着目し、それを手がかりに分類していくのです。

そういえば、大学や専門学校などで学ぶこととは、問題にどのように向かったら良いのか、どのような目を道具として持つべきか、と言えるでしょう。それぞれの問題には固有の「目の付け所」があり、そこから新たな見方が可能になり、他の人との専門的な意見交換もできる、というわけです。その際、高校までに学ぶ基本的なバックグラウンドが必要なのは、言うまでもありません。

ヤナギバルイラソウはメキシコ原産の帰化植物です。繁殖力が強く、環境省の「生態系被害防止外来種リスト」に載っています。現在のところ駆除対象ではありませんが、今後の動向が注視されている植物でもあるのです。